

米山奨学生レクリエーション

米山奨学委員会 委員

北山治信 (東大阪みどりRC)

日 時：2013年10月6日(日)

会 場：宝塚大劇場・エスプリホール

参加者：米山奨学会副理事長、近藤雅臣P G、泉博朗G E、西谷雅之委員長、福田治夫副委員長、近藤菜穂子副委員長、田中真人、吉田悦治、田中隆弥、古城紀雄、島井宏子、口野孝、三木得生、北山治信各委員、米山奨学生27名、米山奨学学友会(関西)10名、ロータリアン、家族

2013年度の米山奨学生レクリエーションは、恒例となりました宝塚大劇場にて、10月16日に開催されました。今回は総勢110名を越える参加者により、盛大に開催されました。

当日の公演は宝塚歌劇団 宙組講演「風と共に去りぬ」です。

昨年の「J I N」とは違い、世界的な映画の劇場版と言う事もあり、ストーリーは事前にご存知の方も多かったと思います。ストーリーはアメリカ南北戦争時の悲劇を題材にしていますので、良かったと言う感想は多かったですが、楽しかったと言う感想は少なかったと思います。但し、世界平和を願うロータリーとしては、感動の中に、平和について考えさせられた、良い公演だと感じました。観劇が終了後、懇親会は劇場内の「エスプリホール」にて引き続き開催されました。

島井地区委員の司会により、西谷地区米山奨学委員長

の「米山奨学金も60年を迎え、これを100年に持つていく為には、奨学生の皆様が、私が米山奨学事業の主役で有る自覚を持って、勉学に励んで欲しい」と言う、奨学生への激励を混じえた、開会の挨拶が有りました。

次に懇親会開会と言う事で、泉博朗ガバナーエレクトより「奨学生の皆様の母国文化などを世話クラブの方々に教えて頂き、ロータリアンとの文化交流にも努力して頂きたい」と言うアドバイスを頂きました。

これより、近藤雅臣米山奨学会副理事長の乾杯の御発声により懇親会スタート！楽しい会話がはずみだした頃に恒例の奨学生の近況報告が有り、緊張しすぎて話せない奨学生や冗談を交えながら会場の笑いを取る奨学生など、楽しい報告会と成りました。

最後に泉博朗ガバナーエレクトの講評が有り、近藤地区米山副委員長の閉会の挨拶により、楽しい有意義な米山レクリエーションは終了致しました。

